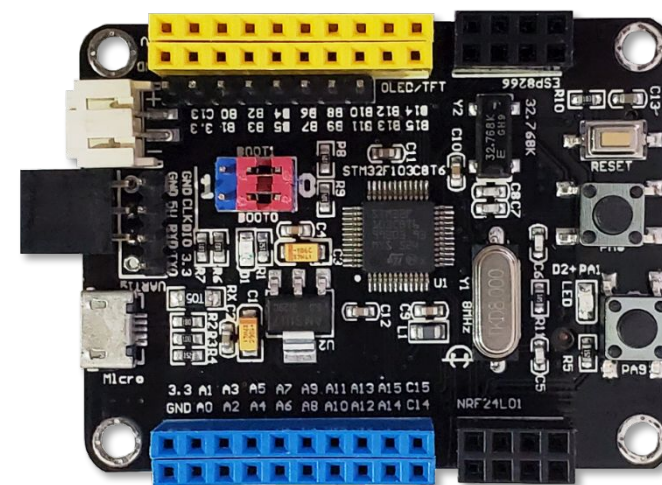


●ポイント

- 小型コンピュータ:[SPACEBLOCK®\(スペースブロック\)](#)を活用した探究的な学び・STEAM教育等の文理横断的な学びの機会の確保、対話的・協働的な学びの充実
- 情報Ⅰ・Ⅱ、総合的な探究の時間での活用や、課外活動への展開も可能
- 学校の特色に合わせた授業・授業計画・サポートや、農業高校、商業高校、工業高校など、専門分野に応じた授業・授業計画・サポートも可能

スペースブロックとは？

SPACEBLOCK®(スペースブロック)は「自分で学び、自分で理解していく」という国産・特許取得済み(特許第7444407号)探究学習・プログラミング教材。専用のマイコンボードとパソコンを使ってブロックを組み立てるように直感的にプログラミング。身近に存在する機械がどのような仕組みで動き、そのためには何が必要かといったことを理論的に考えられる「プログラミング的思考」へとつながります。

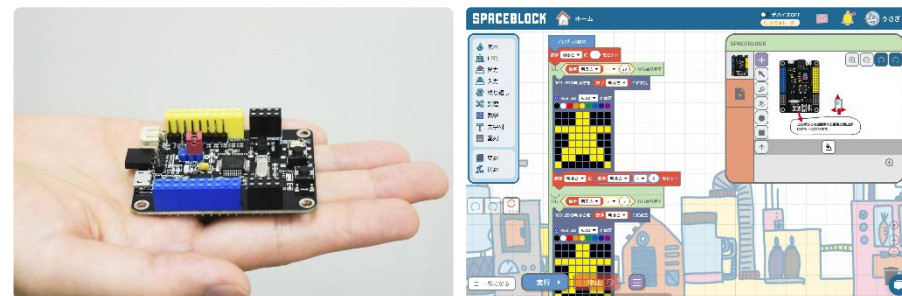


スペースブロックの特徴

1 ゲーム感覚でプログラミングが学習可能

2 光る・動く！簡単デバイスプログラミング

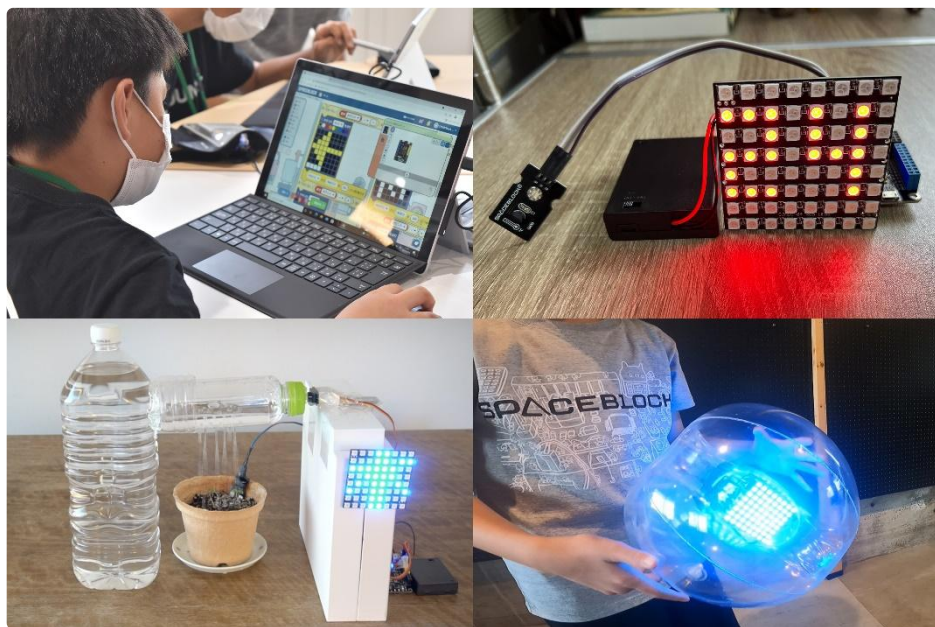
3 インストールや専門知識も不要



●概要

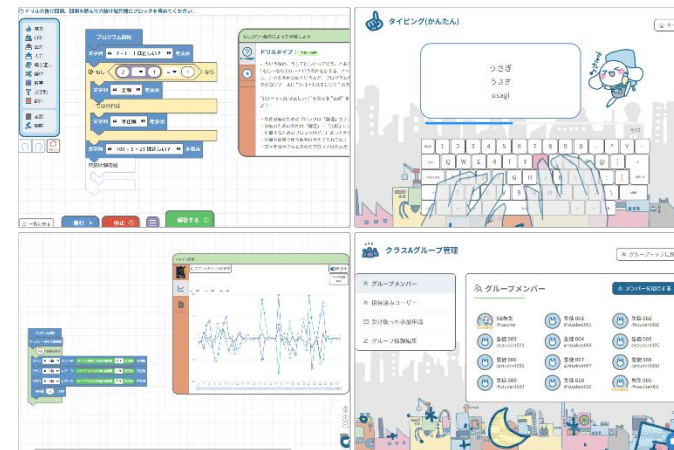
コトづくり・モノづくり

スペースブロックは情報技術を簡単に学び、形にできるので文理問わず創造的なアイデア創出をサポートし、探究活動の幅を広げることができます。例えばスペースブロックとセンサを使ってデータを取得・分析し、スペースブロックで作った課題解決のプロトタイプ作品と一緒に実演を交えたポスター発表をすることも可能です。



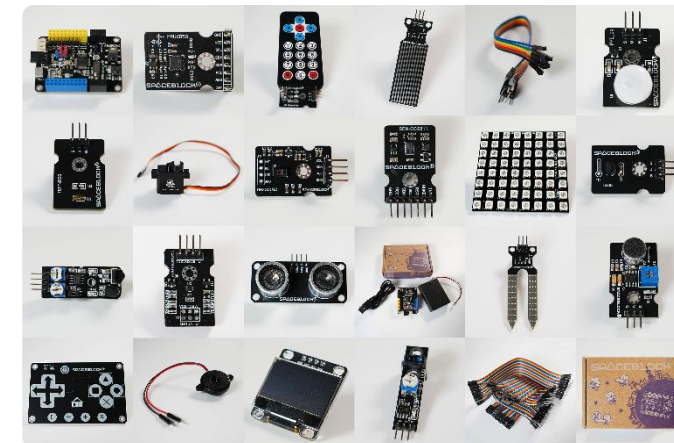
無料体験も可能な学習支援機能

初心者でも段階的に学べるプログラミングドリルやタイピングが無料で利用できます。またセンサで取得した値をグラフ化してのデータ利用や、教室のグループを作り課題を出して評価/採点することも可能です。



「創造力」を養う豊富なパーツ

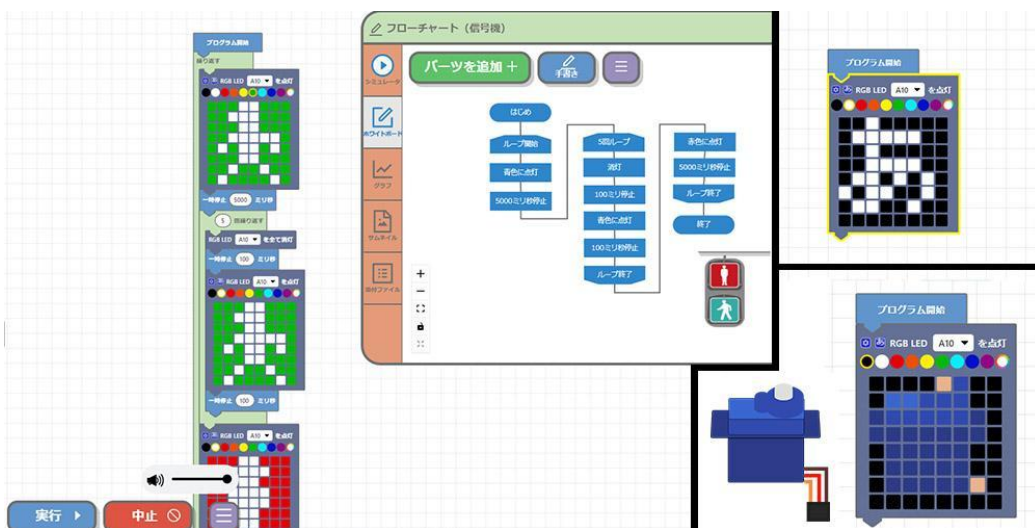
スペースブロックには、LEDやセンサモジュールなどのパーツを接続して簡単にプログラミングで制御することができます。想像をカタチにできることで、更なる「創造力」や「表現力」を育みます。



●活用：情報Ⅰはもちろん

情報のデジタル化やコンピュータとプログラミングを基礎から学ぶことができます。

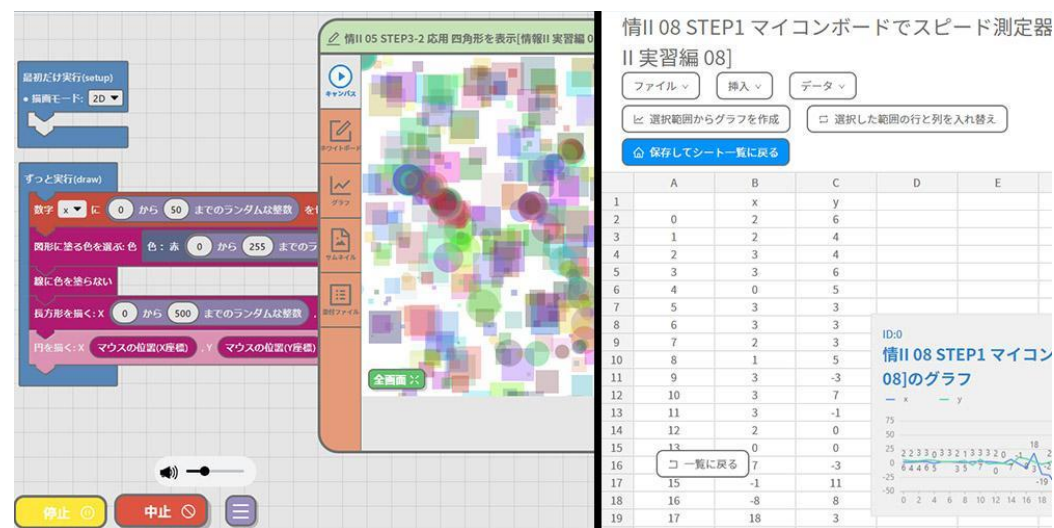
例えば画素の理解のためにテキストや画像をドット化しての分析や、ホワイトボード機能でフローチャートを作成しその通りにプログラムを作成することも可能です。



●活用：情報Ⅱにおいて

プログラミングによるコンテンツ制作、データの活用・分析など、探究活動に必要なツールとしても活用できます。

例えばプログラミングによるアート作品の制作や、プログラミングによるデータの作成・分析。またスプレッドシート機能によってデータの整理・グラフ化からCSV入出力などデータの利活用も可能です。



● 初心者でも安心

プログラム初心者でも、穴抜け問題のプログラミングドリル(経済産業省マナビDX登録)によってプログラミングの基礎から段階的に学ぶことが可能です。

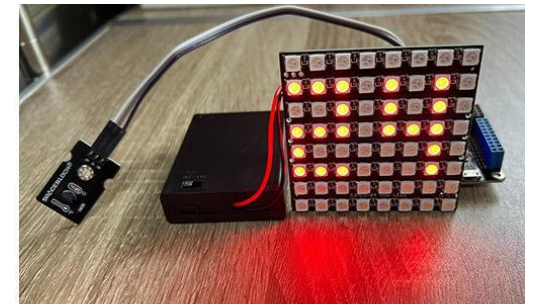
またタイピング機能も搭載しているため、コンピュータに不慣れな方でも安心して学ぶことができ情報活用能力を総合的に高めることが可能です。



● 発展的な探究活動にも対応

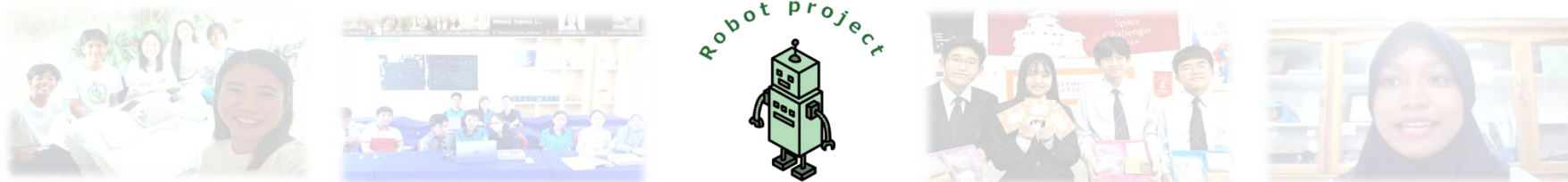
スペースブロックは情報技術を簡単に学び、形にできるので文理問わず創造的なアイデア創出をサポートし、探究活動の幅を広げることができます。

例えばスペースブロックとセンサを使ってデータを取得・分析し、スペースブロックで作った課題解決のプロトタイプ作品と一緒に実演を交えたポスター発表をすることも可能です。



●グローバルな活動例

スペースブロックは英語モードにも対応しているので、グローバルな取り組みにも利用可能です。



11 住み続けられる
まちづくりを

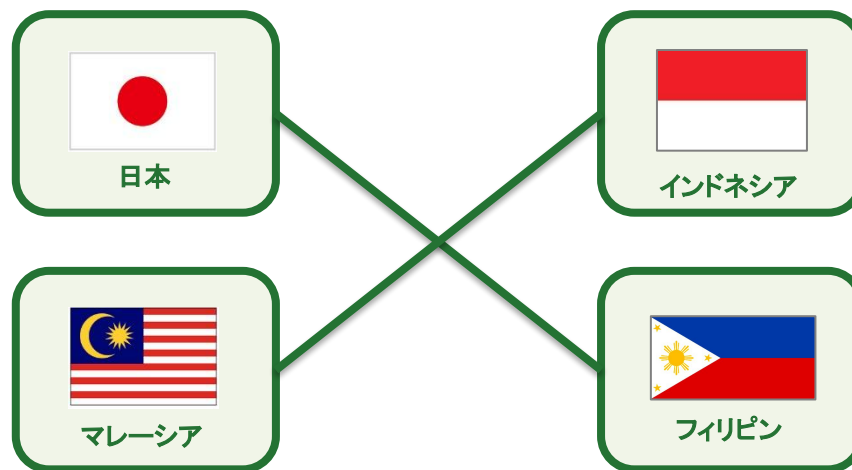


“ともにつくる”よりよい未来

— 国際連携で挑む社会課題を解決するロボット開発 —

国の輪を広げてSDGsなどの社会課題を解決するためのロボット開発を行う

国際プロジェクト『Think and Innovate』として“Smart* (City + Robot) をテーマにSDG11「住み続けられる街づくりを」都市の利便性や社会的課題の改善に焦点を当て、それに関連するロボットをSPACEBLOCKを用いて製作する。



— 一人や一国では地球の問題を解決できない → 協力することが重要



デジタル人間広告



オンラインゲームを作成し世界と対戦

●モジュール

モジュールNo.	項目	概要	小計&合計(税込)
00	IoT STEAM教育プログラミング実践	<p>「情報Ⅱ」の探究、総合的な探究、理数探究で活用できる。 詳しくない人でも使用可能、簡単に組み立てる外部機器から 専門学科等に適する、やや高度な外部機器まで幅広く対応。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小型コンピュータ:SPACEBLOCK®(スペースブロック) × 41台 ● モジュール・センサ・パーツ22種類 × 22セット ● クラウドアカウント(1年度分、4月～翌年3月末) × 41アカウント 	997,200円
00	IoT STEAM教育プログラミング サポートパック	<p>小型コンピュータ: SPACEBLOCK®(スペースブロック) を活用した探究 的な学び・STEAM教育等の文理横断的な学びの機会の確保、対話 的・協働的な学びの充実。 情報Ⅰ・Ⅱ、総合的な探究の時間での活用や、課外活動への展開も 可能。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 導入サポート ● 教員研修及び教員サポート ● 授業及び授業サポート ● お問い合わせ(メール、電話等) <p>※ 学校の特色に合わせた授業・授業計画・サポートが可能</p> <p>※ 農業高校、商業高校、工業高校など、専門分野に応じた授業・授業計画・サポートも 可能</p> <p>※ オンライン・訪問での研修及び授業、サポートは最大10コマ(1コマ最大1時間)。メー ルでのサポートは制限なし</p> <p>※ 訪問の場合は、旅費交通費を別途実費でご負担いただくか、旅費交通費に応じたコ マ数を消費</p>	330,000円
			合計1,327,200円

ご興味がありましたら、以下からお問い合わせください。

- サービス名：**SPACEBLOCK®(スペースブロック)**
- 企業名：株式会社AVAD
- 電話番号：050-3181-2592 ※DXハイスクール導入サポート専用窓口です。
- メール：support@spaceblock.jp
- ホームページ：https://spaceblock.jp/
- お問い合わせフォーム：https://spaceblock.jp/contact